

【2020年代の世界は「トップダウン上下の会社組織」
から「個人の多国籍な横の組織」に徐々に変化していく】

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

<ゆう音声ラジオ♪>

【日本県出身のアジア人?】「国」のイメージが
「県」のイメージに近くなっていく

⇒

http://www.fxgod.net/onsei/present/asian_from_japan.mp3

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さてさて、今日は音声プレゼントをお渡ししました！

最近ちよくちよく 生活する中で ふと考えて、

「これ、話したい！」なんて思うことがあって

これは昨日の深夜に録った物なのですが

今回の音声プレゼントではもうこれから

国っていう概念自体が希薄化して行って、

それで 今でいう日本とかアメリカとか中国とか

韓国とか北朝鮮とかマレーシアとかベトナムとか

そういう「国の概念」が徐々に今後数十年で
今の日本の感覚でいう「県」に近くなっていく

なんて話をしています。



<ゆう音声ラジオ♪>

【日本県出身のアジア人?】「国」のイメージが
「県」のイメージに近くなっていく



http://www.fxgod.net/onsei/present/asian_from_japan.mp3



それで、これは航空技術の発達とか、あとは

インターネットの発達で必然的な人類のアイデンティティ変化だ、

って私自身に起こってることを分析して考えてたんだけど、

ここで「会社組織のあり方」なんかも変わってくるんですよ。

ってのが今は 上に社長がいて、部長がいて、従業員がいて

アルバイトがいて、みたいなシステムだったけど、

これが今後変化していきまして、

「何かしらのプロフェッション（得意分野）」を持った個人たちが

横のつながりになって、それでプロジェクトや投資を行っていく

みたいになってきます。

今後こういう形態の変化に対応した会社が

すなわち勝っていくってことですね。

編集後記で！



【なぜ彼はFXの天井と底がわかるのか！？】（解説文や動画など）



さてさて、前号で

【最近、「オヤジ狩り」が復活してる予兆がある、という話】

を扱いました。

バックナンバー

【最近、「オヤジ狩り」が復活してる予兆がある、と言う話】

[https://04auto.biz/brd/BackNumber.htm?
acc=yuchan&bid=1&YM=201907&MID=1853#1853](https://04auto.biz/brd/BackNumber.htm?acc=yuchan&bid=1&YM=201907&MID=1853#1853)

まあなんとも考えさせられることが最近多いな、

なんて私は思います。

ただ経済の中心はオヤジとオバハンがなんだかんだ中心ですから

これからは私たちオヤジとオバハンががんばって

若い人に背中と、希望見せるってのも大事な時代ですね！

さて、それでそんな

「這い上がろうとするオヤジ・オバハンたち」を

指導してどんどん最近稼がせてる若者、

それがFX・Nです。

こういう若者もいるってことです。

ちなみに今度7月17日、18日あたりに

すごいありえないレベルの特典をFX・Nさんに

用意していただいて メルマガ限定で

そちらの募集も行う予定ですので楽しみに！

それで今日はこのFX・Nからあなたに

新しい解説文が届きました！

ずばり、今回は

「なぜ天井と底がわかるのか！？」

っていう解説文です！

さっき22時過ぎに届いた出来立てほやほやの

解説文です！

どうぞご覧くださいね～

↓↓

いつもみていただきまして

ありがとうございます。

どうも！

専業トレーダーのFX Nです。

これまでに何度かメールをお送りさせていただき、

サイクル理論について、

- ・すごい手法に出会ってしまった・・・
- ・もっと教えてほしい
- ・どうすれば天井と底がわかりますか？

などの声をたくさん頂いております。

私がFXを始めた時というのは、
スキャルピングを行っていました。

そんなある日、サイクル理論と出会って

「こんなやり方があるのか！」と、

~~~~~

衝撃を受けたのを今でも覚えています。

~~~~~

ですので、多くの方も
当時の私と同じく、衝撃的かと思います。

この私の手法でもっとも疑問視されるのは、

「なぜ、天井と底がわかるのか？」

ということです。

誰でも簡単に天井と底がわかってしまえば、

苦勞することはありませんが、

簡単のように見えて難しいのがFXです。

この天井と底を当てることについて

今日は重点的にお話をしていこうと思います。

まず、先日お伝えさせて頂いた、

トランスレーションの復習を行ってみましょう。

4HCはローソク足が

60本～80本で形成されています。

なので、30本～40本を

**トランスレーションの基準に
することができます。**

例えば、

**30 本以内に天井がある場合は、
レフトトランスレーション。**

**40 本以上に天井がある場合は
ライトトランスレーションと、
考えることができます。**

**なぜ、30 本~40 本を
基準で見るかというと、**

**30 本~40 本の間には
天井が誕生するとは考えにくいからです。**

**もちろん、4HC だけではなく、
メジャーサイクルや
プライマリーサイクルも
加味して分析する必要があります。**

この分析を行い、
ライトトランスレーションなのか、
レフトトランスレーションなのかを判断し、

アップトレンドなのか
ダウントrendなのかを判断します。

アップトレンドだった場合は、
起点よりも終点が高く、

ダウントrendだった場合は
起点よりも終点が低いとわかります。

なんとなくわかってきましたか？

私もサイクル理論を始めた頃は
繰り返し繰り返し、
相場の動きというのを勉強していました。

今ではチャートを見ただけ、
「次はどういう動きになるか？」が
わかるようになっていきます。

反復練習をも言われてますが、

最初はサッパリわからなかった事でも
繰り返し考えて、実践していくことで
理解ができるようになります。

なので、

皆さんも私のメールを
1回だけ見るのではなく、
繰り返し見て反復練習を行ってくださいね！

また、少しおまけ的な話になりますが、

ロングはエントリーよりも
利食いが難しい。

ショートはエントリーよりも
利食いが簡単と

私は思っております。

トランレーション次第で
相場の動きが変わって来ますので

必ずトランズレーションを
想定した上でトレードを行ってくださいね。

・詳しくはこちら↓

→ <http://fx-ntre.com/pdf/ci5.pdf>

もしかするとこのあたりで
疑問が出てくるかもしれません。

「なぜ 4HC で行っているのに
メジャーサイクルを気にする必要があるのか」

ということです。

これにはしっかりとした理由があります。

4HC は先程もお伝えしましたが、

60 本～80 本で 1 サイクルが
形成されていきますが、

メジャーサイクルの場合は
35 本～45 本で形成がされていきます。

イメージとしては、

メジャーサイクルのの中に
4HCが存在しています。

ここからが重要なのですが、

メジャーサイクルが
天井に向かっているとき、

必然的に4HCも天井に向けて
形成がされていきます。

なので、上昇中に
どのような戦略でトレードするのが
良い方といたしますと、

売っていったら逆張りになってしまいますので
買っていくわけです。

※この場合はロングでの攻めになります。

少しややこしい部分になりますが、

メジャーサイクルが
天井に向かっている時というのは、

メジャーサイクルの中に
4HCが存在しますので、

4HCの中で下落のタイミングが
あるということになります。

もっと簡単に説明しますと、

仮に、メジャーサイクルという全体を見た時に
上昇中だったとします。

ただ、4HC（小刻み）にした場合には、
下落が必ず存在します。

なので、

4HCでは4HCの天井の段階で

売りに入っていれば良いということです。

この部分は複雑なので
動画でも解説していますので
ぜひご覧くださいね！

→ <https://youtu.be/a4AAr-xn4FY>

本日も長くなってしまいましたが、
また良い情報をお伝えしますね！

=====

以上です！！

ということで今回は

「なぜ天井と底がわかるのか！？」

についてのFX・Nさんの解説文でした。

それで以下の内容も今回配布されてますね！

文章とともにPDFと動画で分かりやすく解説されていますね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【天井の時間帯は！？】

<http://fx-ntre.com/pdf/ci5.pdf>

【FX 天井・底の時間帯が分かる手法】サイクル理論とは！？

<https://youtu.be/a4AAr-xn4FY>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで今回、上記の解説文と、YOUTUBE の解説動画をあわせて

見ていただくとめちやくちや分かりやすいと思います。

それで「大きな波の中に小さな波が含まれてる」

ってというのが今回のポイントですよ。

それで今回は

日足のメジャーサイクル、

4時間の4 H サイクル、

の関係性で話されていますが、

メジャーサイクルの中に

第1,4 Hサイクル (ろうそく足60~80本)

第2,4 Hサイクル (ろうそく足60~80本)

第3,4 Hサイクル (ろうそく足60~80本)

(時には第4まである)

つてのが説明されていますね。

「大きな波を支配する」わけですね~

例えばメジャーサイクルがスタートしたのであれば

日足でこれから「底⇒天井⇒底」と形成するわけですね。

それで日足のメジャーサイクルがスタートしたならば

4時間足の4 Hサイクルではロングで戦略を組む

ということになるわけですね。

それでメジャーサイクルで天井をつきました、となったら

次はそこで4 Hサイクルで売りを狙っていくっていう

考え方になるわけですね。

ということで今回FX・Nさんがめっちゃ沢山

色々無料でサイクル理論について説明していただけてますので

ぜひ見てみてくださいね！

またメルマガのほうで7月17、18日あたりに

このFX・Nさんのスクールのメルマガ特典付きバージョン

なんかも公開予定ですので

内容はまたいずれお伝えできると思います。

それで今回のサイクル理論の考え方は

もうすぐにでも上に書いてあるように

検証や練習すれば取り入れられる方法かと思しますので

ぜひじっくりとご覧くださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【天井の時間帯は！？】

<http://fx-ntre.com/pdf/ci5.pdf>

【FX 天井・底の時間帯が分かる手法】サイクル理論とは！？

<https://youtu.be/a4AAr-xn4FY>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【以下は以前の内容。】

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FX サイクル理論動画】ライト・レフトトランスレーションの
エントリー戦略とは？（FX・Nが徹底解説）

⇒ http://www.snatchfx.com/cycle_trade

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【動画】 スーパートレーダー FX・N が教える「サイクル理論・入門」
を公開！**

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/7091080/fxn_cycle1/

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【FX・N さんの PDF レポート 1】
「サイクル理論とは何か？」**

⇒ http://fxgod.net/pdf/cycle_theory.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FX・NさんのPDFレポート2】

「サイクル理論トランスレーション編

トランスレーションを理解して「波の性質」を見極める！」

⇒ http://fxgod.net/pdf/cycle_translation.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【サイクル理論損切りラインの決め方とは！？】

⇒ <http://fx-ntre.com/pdf/ci2.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【PDF】大富豪たちが使う「サイクル理論の構成」とは？

⇒ http://fxgod.net/pdf/cycle_kousei.pdf

PDF【サイクル理論天井と底はどこ！？】

⇒ <http://fx-ntre.com/pdf/ci3.pdf>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

【動画】分割決済の方法はこちら↓

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=huDd8YAX4qA>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

【最近お渡しした音声プレゼント！】

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆう音声ラジオ♪】世界各国の企業の株主になって、
配当金をもらっていく事を考える！

⇒ http://fxgod.net/onsei/business/sekai_kabunushi.mp3

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【ゆう音声ラジオ♪】搾取（さくしゅ）と収奪（しゅうだつ）の違いとは？

⇒ http://fxgod.net/onsei/seijikeizai/sakushu_shudatu.mp3

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

音声プレゼント【検証の時給は1万円？】

⇒ http://fxgod.net/onsei/fx/kiso/kenshou_1man.mp3

(スマートフォンでも聞けます♪)

通勤中、寝る前、ドライブ中など好きなときに聞いてみてください♪)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【音声プレゼント♪】「あなたの資産に金利をつける重要性とは？」

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/2522992/shisan_kinri/

(音声はMP3なのでスマホでもお聞きいただけます！)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<何気に超反響あったPDF>

PDFレポート【なぜマスコミは芸能人の入江さん、宮迫さん闇営業問題を

「プロパガンダ」しているのか？（警察天下り利権）】

⇒ http://fxgod.net/pdf/irie_miyasako.pdf

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、今日は、音声プレゼントをお渡ししました。

個人的に普段生きて色々な国で現地に溶け込んで生活するように

してるんだけど

そこで、

「あ、世界はこうなるな」

なんて発見はありまして、

それを今回は音声にしております。

台頭してくるだろうな、なんてのは

私が考えているところですよ。

ちなみに、これは今聞くと「ふえ？」っていう内容なのは

分かってるんだけど、

ただ以前も2010年くらいに私がメルマガで

韓国音楽を紹介していたんですよ。

当時はKPOPっていう言葉はなくて

韓国音楽って言っていた。

が、やはり歌唱レベルなんかがずば抜けているので

これは世界で聞かれるだろうな、ってことで

私のメルマガを昔から読んでる方はご存知のように

韓国音楽はこれから世界で聞かれるっていう

そういう話を書いていたわけです。

んで今はもう10年経過して世界で聞かれています。

(マレーシアではおっさんのマレーシア人が

タクシーで BTS の音楽を YOUTUBE でダウンロードして

流していた。)

以前なんかは TWICE ってグループがいて、

これが日本と韓国と台湾の混合グループで

プロデューサーのパクジヒョンが

アジアをつなげるって思想で作ってるから

これは注目だ、なんて話も3年くらい前に書いたけど

それも日本で流行してると思うんですよ、その後。

だから、結構面白くて世界のいろいろな国に
旅行っていうか

滞在して生活して仕事していると、

結構世の中の大きな動向とか流れって

全部じゃなくても見えてくるものはあるんだな

ってのが私が生きていて気づく点なんです。

なんで こういう視点が見てる読者さんに

何かしら参考になればな〜と。

そんで最近すんげえ感じるこつてのがありまして、

これが音声の中でもちよつと最後らへんに言つてるんだけど

たぶんですが、

「これから世界の会社組織の形態」

自体が変化していくんですよ。

ちなみに2010年くらいからメルマガに書いていたのが

「会社というのはこれからなくなっていく」

つていう話で多くの読者さんが見てくれていたけど

今はまだ会社事態はなくなっていないものの、

会社つていう組織の生産性事態がすごい落ちてきてる

つてのが私が感じてる点です。

アメリカでもそうですが、日本でも・・・

最近大企業リストラとかすごい増えてまして、

この前なんか東芝が大規模人員削減をやってますが

この2日間くらいだとドイツ銀行なんか

1万8000人リストラしちゃったってことで

世界ではそれが話題になってます。

日本だけじゃなくて「会社組織自体」がどうも・・・

少し怪しくなってきたってことですよね。

ちなみに、2010年の頃と、2019年の今を比べて

明らかに変化してるな、ってことが

日常生活ベースではあって

私が自立したころ、パソコンだけでネットつないで

お金稼ぐ、なんてのはちょっと変人の部類だったんですね。

・・・というか今もそうかもしれませんけど。

けど最近はそういう人がちょっとづつ増えてきて

あまり珍しいものでもなくなってきたのかな？

とは思います。

それで実際にこれは日本だけじゃなくて

私は世界各国のカフェでパソコン広げたりすることが

多いんだけど、

以前は、あまり「この人ネットで仕事してる人だな」

なんてのは見なかったけど

最近はもうですね、どのカフェ行っても

パソコンで仕事してる人なんてのはしょっちゅう見る

んですね。

他人のPC覗くのもいやらしい話ですが

やはりちょっと見ると、

デザインやってたり、なんか文章書いてたり

ホームページの調整やってたり、

プログラムっぽい書いてたり

あとはマレーシアだと白人の人なんかが（たぶんイギリス人）

MT 4 開いてる姿も目撃します。

実際に私がいる Condominium には

結構色々なトレーダーさんがいて、

中東のサウジアラビアとかのトレーダーもいて

時々 Condominium のプールで会うので

話すんですけどね。

だからダウ理論の話とか、エリオット波動の話とか

今のドル円とかポンド円とかユーロドルの話とか

暗号通貨関係の話とか、ちよくちよくするんですよ。

だからこれは日本だけじゃなくて

世界全体で「パソコンでネットつないで稼ぐ」ってのが

若い世代で 20 代～40 代くらいだと

急速に普及してるってのは

感じます。

クアラルンプール歩いてたら時々外国のユーチューバーとか

見るわけですよ。

なんか 自撮りの棒みたいのもって 歩してる。

だからもう最近は世界的に

「ネットをつないで何かしら自分のプロフェッションで

稼ぐ」

ってのが結構当たり前の時代になってきたな～

なんてのは実感します。

そんで逆に既存の会社組織ってどうなってるか？っていうと

あまり生産性を発揮できなくなってきていて、

結構多くの社員が労働集約型で残業もがんばってるはずなのに

対して人数に対しての利益は出せなくなってきてる

わけですね。

だからリストラが増える。

ちなみにリストラが増える原因っていうのは

一般的にはAIやロボット化が原因だ、と言いますが、

私がもうひとつ考えてるのはおそらくですが

この「株式会社なりで採用されてるトップダウンの組織形態」

がもう、時代に合わなくなってきたんだ、ってことです。

実際に私なんかは自分の経験として

納税っていうのをして、それで納税額を見たりして

そこで感じたことなんだけど

例えば中小企業ってのは法人税ですが、

例えば50人以上の中小企業より私ひとりの払ってる

税額が大きかったり、ってのは経験してるわけですね。

部門が法人税と所得税で違いますが、

ただこれって昔はありえなかったことだろうと。

ちなみにこれに驚いていたのが実は公務員の役所の人々で

私が納税する額で、それは組織なのかと思いきや

オフィスもなんもありませんと。

だから結構色々詳細を聞かれたこともありましたよね。

たぶん役所の人も不思議なんだろうと思う。

ただ今の時代はもうこうやってオフィスも持たないで

ネットの技術を最大活用して稼ぐ個人ってのが

日本だけではなく世界中で増えてるのだ、ってことです。

マレーシアでもこれは増えている、

マレーシアだと最近注目されてるのが

まさにインフォなんだけど、

インフォで自分で教材作って売る、なんてのが

すごい流行してますよね。

あとは株式とかFXのトレードは結構多くの人が

日本同様取り組んでいます。

だから面白いことに、世界は均一化していて、

なんかみんな若い世代は 同じような方向？に

進んでるわけです。

だからもう会社には属しません、みたいな人も増えてるだろう

ってことですよ。

それで既存の 上下のトップダウン形式の会社組織が

徐々に、緩やかに生産性を落としていて

その代わりに、自分のプロフェッション、専門を持つてる個人たちが

ぶっちゃけ言うと旧態の上下組織の企業たちから売り上げを

奪ってるってのが実情ですよ。

分かりやすいのはユーチューバーで、

彼らが面白い動画コンテンツを作りまくるから

もうテレビをみんな若い世代は見ない。

となると広告費を得られなくなるのがテレビでして

そこできつくなってきたるわけですが

その広告費収益は例えばヒカキンに行ってるわけですよ。

しかも面白いのがあのヒカキンを例にすれば

あの人は1人でやっていて年間10億円以上広告費

稼いでるわけですが、

もうそんな時代になっている。

トップダウン形式の旧来の企業形態では

生産性で個人に太刀打ちできなくなってきた

るのがおそらく本当の実情で、

これがおそらく AI とかロボット化以外の

大きな 企業弱体化の原因としてあるはずなんです。

ちなみにこれからそういう **プロフェッション、専門性を**

兼ね備えた個人たちが

自分でいずれ AI とかロボットを 1 人で使いこなします。

例えばですが今はアニメ製作ってのは

労働集約型で多くの従業員がひとつのアニメ作ってるけど

このアニメなんかも AI とかロボットを導入して

それで個人の 1 人が結構面白いアニメを作る時代

にもう 2020 年代にはなっていくんですよね。

したらそのアニメの収益は全部その個人に集まる。

それでこうなると、もう技術革新で従来の

トップダウンでやっていた企業たちってのは太刀打ちが

できなくなってくるんだけど、

それはもう既に予兆が出てきてますが、

ここでおそらく 従来のトップダウンの性質が強い企業は

どんどん淘汰される未来ってのが

もう見えてきてるってことなんです。

ちなみに最近・・・「リストラ報道」って

多いじゃないですか？

あれってまあ色々な分析はあるんだけど

私は本質的なところに気づくんだけど、

「リストラ報道がある企業たちの共通点」

って分かりますかね。

これは私の意見なんだけど

「非常に 官僚的な、上下トップダウンの

命令系統が強烈な組織形態をとってる企業」

が主に最近収益上げられていない、んですよね。

そういうところから順番に営業利益落としてます。

一方比較的従業員に 自由性を与えてる裁量権を与えてる企業

これは例えばサムソンなんかがそうなんだけど

そういうところはまだ生き残ってる。

日本だと最近その辺に気づいて動いてるのが
音楽業界で言うと松浦さんのエイベックスとか。

最近は優秀な経営者は

「どうもこれからは上下組織だと負けるぞ」

と気づきだして

従業員がある種の社長みたいな扱いで
もう決済の裁量権もどんどん与えてプロジェクト進行させていて

そういう企業だけがこれから生産性を維持できる
んでしょう。

これは株なんかではすごい重要で、本とか書籍には

まだ書かれていないけど

株主資本（払込資本金と内部留保との和）

の収益率を ROE というんだけど

例えばバフェット式投資では、ROE の高い企業ってのが

絶対条件だけど

おそらく多くの 上下関係が強烈な会社組織は

長期で ROE を落としていくってことなんですね。

sonde個人のネットなりを使いこなす人らの

ROE はめっちゃ高くなっていくと。

だからここで「個人に投資する」なんて考え方で
VALUE バリュー なんてのも生まれてきたわけですね。

それでこれからどうも、既存の上下組織で構成される
株式会社たちが収益性を落としていく時代に入っていく

と私は見ているんだけど

そこで圧倒的に生産性をあげる人たちってのがいて

これが上記の個人なんですね。

それでこの上記の個人たちは例えば何かの投資プロジェクトが

あれば

そこでそれぞれプロフェッションをいくつか持っていたりするんだけど

そこで

その それぞれ専門性を持つてる個人たちが

2人とか3人、もしくは数十億円単位の大きなプロジェクトだと

10人以上なんかになると思いますが

(数十億円単位のものでも10人、20人の数十人の世界ってのが

すごいですよね。)

そこでここで

「横の組織」みたいのが期間限定で作られて、

それで プロジェクトなり投資が動いていくっていうのが

これからの時代なんですね。

ちなみにそのプロジェクトでは

それこそ起業家的な理念を示す人もいれば

実務を行うプロもいれば

投資家もいるわけで

またそれらもそれぞれがプロフェッションが独立してる

わけじゃなくて

例えば A さん、B さん、C さんでプロジェクトをやるのであれば、

そこで A さんや B さんや C さんは色々な

それぞれ重複するスキルを持ってたりするわけですね。

そして A さんも B さんも C さんも事業主・自営業者です。

そこで一応役割分担を決めて、プロジェクトが
そういう横のつながりで動きだす、みたいな感じに
なっていくわけですね。

最近はそういう 個人たちがつながって
何かのプロジェクトが進行されるってのが増えてきて
そういうのを目にするが増えましたけど、
これからもっとそれが顕著になっていくってことですよね。

だから今までの組織形態は
「上下組織の株式会社」ってのが生産性を出すためには
好都合だった時代があったわけだけど

今はネットの技術、インフラが進んだがために

上下組織の株式会社だと生産性では競争できなくなってきていて

「横の組織の (数ヶ月～1年前後の)

時限 事業体」

みたいのが 強烈な生産性をたたき出して、

強くなってくる時代ってことです。

だから

上下の縦組織⇒横の（事業主たちの）組織

に これから数十年かけて、

徐々に経済構造は変化していくってことですよね。

それでこれからもっと先が実はありまして、

そこで「国境」も関係なくなってくる。

最近は例えばアジア間であればみんな

若い人は英語話せるから

英語でコミュニケーションできるわけですね。

だから例えば

投資は日本の A さんがある程度の配分で担当して

販売やマーケティングは韓国の B さんが担当して

商品開発はこれマレーシアの C さんが担当して

みたいなそんな時代になっていくわけですね。

だからネットはまさに国境を越えてくるわけで

そうなると既存の国内だけで

さらに上下組織のビジネスモデルってのは

もう生産性では太刀打ちできないわけですね。

すなわち個人の強烈なプレイヤーたちが

横の組織を 時限的に作り上げて、

それでたった数人で 大企業の数千人分の従業員が

生み出す利益を上げる時代

になっていくわけですね。

そしておそらくそういう 横の組織にこれから

世界の投資マネーはクラウドファンディングなんかで

集まっていく。

そっちのほうか投資家にとっては

収益効率が圧倒的に高いから。

んでここで使われるのがおそらく暗号通貨ですよ。

アメリカのSWIFTっていうのろのろした、

時には送金が止まってしまう決済方法は不便すぎるので

やはりそんな送金方法ってのが

徐々に当たり前になっていくんでしょう。

だから今こんな時代になってきてるわけですので

よくある「正社員で安泰」とかっていう価値観は・・・

化石のような価値観になってきちゃうわけですね。

ちなみに「未来予測」っていうのは私は言わなくて

というのは予測はできない、と証明はされてるので

100%の予測はできないわけですが

ただまあ確率ってのは分かるわけですね。

それで最近分かることがあって、

「最新テクノロジーが人類の価値観に与える影響分析」

ってのをしていくと

実は検証すると、世界ってのはそれに沿って動いてるんだな

ってのは分かるわけですね。

航空機が安くなって、ネットが普及して

必然的に国境が希薄化していくと。

それで今まで上下組織で割り振っていた仕事は

これ、システムやAIやロボットの普及で

個人でも全部 完結しちゃいます、と。

だからこういう技術革新が人類の常識を変えていく

ってことで

こうやって見ていくと、かなりの精度で

100%でないにしろ、これからの世界が

ある程度どうなるか分かるわけです。

それでも遅かれ早かれで時期はずれるかもしれないけど

99%確実になってきてるってのが

「上下組織のアップダウン形式の株式会社は

生産性を落としていき、

一方 横の自営業の時限的組織 は

圧倒的な生産性を連発していく」

っていう時代に収束するだろうってことです。

私はこの辺数年間観察してきたんだけど

もう間違いなくそうなるだろうな、なんてのは

最近感じてるところですよ。

この音声で言ってる感じで。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

<ゆう音声ラジオ♪>

【日本県出身のアジア人?】「国」のイメージが
「県」のイメージに近くなっていく

⇒

http://www.fxgod.net/onsei/present/asian_from_japan.mp3

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それでこうなってくると

会社の肩書きってのは、

その人の星座レベルの

特に重要ではない話になるわけで

それよりは「その個人がどういうことができるのか」

「どういう能力あるのか」

ってのが最重視される社会になっていくわけです。

例えば他の国の人と、こういう横の新しい組織で

投資プロジェクト進めるとなって、

旧来型の人

「私は〇〇商事のエリートサラリーマンです」

と言ったところで、

「なるほど、それで君は何ができてどの分野が強いのか？」

ときっと英語とか中国語で言われるわけですね。

だから 肩書きとかよりは

「その個人がどれだけスキルを持っていて

何ができるか」

っていうところが大事な時代になっていく

という話です。

例えば 今話題の入江さんならば、

「私は色々な人脈をつなぐのが得意です」

となれば、

それは日本では警察天下りコンプライアンス利権で

ぼこぼこにマスコミに集団リンチされてますが、

一方海外のそういう個人からしたら日本のあらゆる分野で

芸能分野などで人脈持ってるなら ぜひとも

プロジェクトを成功させるために

彼にお金出してお願いしたい

と思うはずです。

(すなわち、日本で批判されてる人は例外なく

世界基準では高い希少価値の生産能力を持ってるということ。)

だからこれからの時代は

会社に守ってもらうというか

農耕時代の前の

昔の狩猟採集時代に近い感じで

個人個人の力を高めていくことってのが

究極的に大事になってくると。

それでコミュニケーションで言いますと、

従来は 上下組織の会社型に順応させるために

集団教育ってのが重視されていたんだけど、

それらの集団教育で育成できる大人ってのは
ロボット的な人にどうしてもなってしまうから

これからの 横の組織の場合、
色々哲学のぶつかり合いだったり、
そこでの交渉、妥結、などが必須になってきますから

となると、それよりは 1 : 1 1 : 2の個人間交渉の

コミュニケーションってのがより重要になる

わけですね。

というのは実際に この「横の時限的組織」となりますと、

何か話し合うでも、

10人20人で会議するなんてことはまず起こりませんから、

それよりは2人3人、くらいの

規模の話し合いで決めていく

ことになりますから、

となると**少人数コミュニケーションのほうが大事になってくる**

ってことですよね。

最近、フィンランドとかイギリスとか、

マレーシアとかなんかはもうそういうコミュニケーション形態を

学ばせる教育システムに変化してきております。

なのでこれからの子供の教育なんかも私は考えるけど

集団教育ではなくて、

どちらかというと1 : 1 1 : 2 あたりの

コミュニケーションを高めるのが必須となりますよね。

んでもし 今若い読者が会社員であるならば、

そこでスキルが身に付くのは営業職なんです

一番みんながやりたくない仕事が営業職だけ

これは結構、将来につながる職種だと私は思いますよね。

この辺はAI じゃできないんで、絶対に。

(AI では 最低レベルの営業員の生産性は再現できるだろうけど

トップレベルの営業マンの再現は

データをインプットしていくディープラーニングっていう

アプローチだと難しいだろうなと。

心理学っていう学問はまだまだ未発達で学問といえるのか

と私は思うけど、

これは10年後では到底完成しない。)

なのでこの辺の時代の流れも読めていれば

今の日本の集団教育は相当まずいってのも分かります。

「横の組織」が生産性をたたき出す主流の時代においては

もう集団でコミュニケーションするなんてのは年に1度あるかないか

の話になってきて、

大体のコミュニケーションは1 : 1 とか1 : 2 とかのものになるんで

そこで深く話しを詰められるような部分、

哲学部分とかが熟成してるかどうか

みたいなところが大事になりますよね。

それで最近には徐々に**優秀な経営者たち**ってのは

それに気づきだしていて、

そろそろ上下のトップダウン組織だと

赤字転落が近いと気づいてるような経営者は

最近急速に

株式会社のシステムも

トップダウンから 横と横の組織に変革しようとしております。

そういう「資本主義は生産性をあげて

ROE あげていかないと生き残れない」と理解してる

ところがなんだかんだ生き残るんでしょう、きっと。

ただそれは従来見られた トップダウンの上下組織ではないし、

だから服装なんかも自由で、髪型も青色の髪の人もいれば

金髪の人もいれば黒の人もある、みたいな

個人事業主が集まったような事業体になる。

今法人をどうしても作りたいなんて人はそういう事業体を

作る時きっと利益上げやすいんでしょう。

ただ多くの会社が急激に組織変革をできるかっていうと

難しいはずで、

日本の会社ってのは官僚組織みたいになっていて

利権が発生してますから

例えばどんな会社にも「利権持ってるお局（つぼね）様」

ってのは必ずいるんですね。

派閥とかできちゃってたりする。

派閥なんか強い上下組織だと

経営者がこれを横の組織に変革するのは相当きついですね。

(私の友人が赤字企業を再生するプロだけど

一番ここに手間取ると聞いた。

働いていないで高給な管理職つてのが必ずいて、

この人たちが有能な社員を叩き潰してるけど

この既得権益から猛抵抗を受ける。らしい)

おそらくそれに対応できない大企業から

リストラなんかが増えていくっていうことが

想定されますよね。

ということでテクノロジーつてのはすごいもので

また恐ろしくもあり、

可能性もあるものだけど

それは大きく私たちの既存の常識をぶちこわして

新しい社会構造を作り出していきましょう。

けどこれに気づいてる人はまだそこまで多くないはずなので

早めに動き出した人が生き残っていく時代になる

っていうことですね。

そしてそこではさらに国境という概念、

国という概念が希薄化していくっていう未来が

あつて

そこで海を越えて「横の組織」が時限的に出来上がって

収益性をたたき出す時代に入っていくということです。

これが今のテクノロジーがもたらす必然的な形ですよ。

まあなんとも・・・すごい時代ですね。

ただ事前にこういう時代の流れおさえておけば

自立した個人はこれから強いのかななんてのも思います。

それでは！

ゆう

追伸・・・それで株なんかだと、

現状企業に投資するわけですが

そういうテクノロジーの進化によって

生じている組織変革の重要性を理解してる経営陣かどうか？

ってのは大事ですよ。

この辺はあまり財務諸表では情報が出ていないので、

その経営者の発言、思想分析なんかも結構大事になるのでしょう。

ここで経営者が思いっきり軍隊式の上下組織賛成みたいな人だと

これからの時代の変化では負けていきますから

(ROE を低下させていく可能性が高い)

この辺を企業投資においては冷静に観察するのも

重要になるな、と。

こうやって全部つながってますね～

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

<ゆう音声ラジオ♪>

【日本県出身のアジア人?】「国」のイメージが

「県」のイメージに近くなっていく

⇒

http://www.fxgod.net/onsei/present/asian_from_japan.mp3

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆